

ARTS for HOPE

宮城チーム活動報告書 2013年10月26日

岡田児童館 ハロウィンパーティ

今回は、岡田児童館主催の「ハロウィンパーティ」のひとつのブースを、“ぜひともARTS for HOPEさんをお願いしたい”というアプローチを受け、『おしゃれなモンスター』というコーナーを担当することになりました。

震災の年からはじまったという岡田児童館の「ハロウィンパーティ」。ARTS for HOPEの参加は初めてだったのですが、開始時刻の前から、児童館のまわりには、いろいろな仮装をした子どもたち。そして、家族の方たちが集まっています。地元の様々な団体も交えての、さながら子どもたちが中心に行われる、地域のお祭り感が満載。

既製品で固めた仮装の人たちが多い中、手作り感あふれる衣装に身を包んだ、仕込みに時間がさぞかしかかったであろうという姿で現れる子どもたちもチラホラ見ることができます。

担当の『おしゃれなモンスター』は、子どもたちの顔に、ペインティングをしてあげるコーナーではあったのですが、自分で描きたい子どもは自分で化粧を施したり、友だちにやってあげたりで、「キャッキヤ」と楽しんでいる様子です。

色付きのテープ状に切ったボール紙やモールなども持参していたので、それで王冠のようなものや、うさぎの耳がついたヘッドギアをつくる子。両腕にはめる戦隊もののテレビの主人公のような装具をかって良くつくる男の子も現れ、こちらのブースもにぎやかな声にあふれます。

顔にハートや星を描く、ラブリーな女の子がいる一方で、目のまわりを真っ黒に塗りつぶしたり、頬に流れ落ちる血を丹念に描く子もいて、さながら「スリラー」のゾンビ風のキャラクターもポツポツと会場に出没しています。

震災の年から始まったという岡田児童館の「ハロウィンパーティ」。みんなが違うなにかになって、現世を忘れる大騒ぎ！ たしかにそんなことからお祭りが始まってきたのかもしれないね。

